

令和7年度入学者選抜学力検査問題(前期日程)

数 学

I ・ II ・ III ・ A ・ B ・ C

(医学部医学科)

(注 意)

1. 問題冊子は指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は4ページ，解答用紙は4枚である。
指示があってから確認し，乱丁，落丁，印刷不鮮明の箇所等がある場合は，ただちに試験監督者に申し出ること。
3. 解答はすべて解答用紙の指定の箇所に記入すること。
解答用紙の表面だけで書ききれない場合は，裏面の下半分を使用することができる。
4. 解答用紙は持ち帰ってはならないが，問題冊子は必ず持ち帰ること。

〔 I 〕 数列 $\{a_n\}$ を次の①～③を満たす等比数列とする。

① すべての自然数 n について $a_n > 0$

② $a_1 = 2560$

③ $a_1 + a_2 + a_3 = 4480$

また、 $S_n = \sum_{k=1}^n \log_2 a_k$ とおく。以下の問いに答えよ。ただし、

$\log_{10} 2 = 0.301$ とする。

- (1) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を n を用いて表せ。
- (2) S_n が最大となるときの n の値を求めよ。
- (3) $|S_n|$ が最小となるときの n の値を求めよ。

〔Ⅱ〕 a を実数の定数とする。O を原点とする座標平面上を運動する点 P の時刻 t における座標 (x, y) が t の関数として

$$x = e^{at} \cos t, \quad y = e^{at} \sin t$$

で表されるとき、時刻 t における点 P の速度を $\vec{v} = \left(\frac{dx}{dt}, \frac{dy}{dt} \right)$ で表す。以下の問いに答えよ。

- (1) $\frac{dx}{dt}$ および $\frac{dy}{dt}$ を求めよ。
- (2) 時刻 t における点 P の速さ $|\vec{v}|$ を求めよ。
- (3) $\vec{p} = \vec{OP}$ とおく。時刻 t において、 \vec{p} と \vec{v} のなす角を θ ($0 \leq \theta \leq \pi$) とする。
 $\cos \theta$ を a を用いて表し、 θ は t によらない定数であることを示せ。
- (4) (3) で定めた角 θ の値が $\theta = \frac{\pi}{6}$ であるとき、定数 a を求めよ。

〔Ⅲ〕 関数 $f(x)$ を

$$f(x) = \frac{1}{16}(x+2)^2(x-2)^2$$

と定める。 $0 \leq t \leq 1$ を満たす実数 t に対して、直線 $y = t$ と曲線 $y = f(x)$ によって囲まれる図形を y 軸の周りに1回転させてできる回転体の体積を $V(t)$ とおく。以下の問いに答えよ。

- (1) 曲線 $y = f(x)$ と直線 $y = t$ の交点の x 座標を k とすると、 k^2 をすべて求めよ。
- (2) $V(t)$ を t を用いて表せ。
- (3) $V(t)$ の最小値と、そのときの t の値を求めよ。

[IV] 正の定数 $a > 0$ に対し, xy 平面上の放物線 $y = \frac{1}{2a}x^2$ 上の点 $(t, \frac{t^2}{2a})$ (ただし $t \neq 0$) における法線 n_t に関して, 直線 $x = t$ と対称な直線を l_t とする。以下の問いに答えよ。

- (1) 法線 n_t の方程式を a, t を用いて表せ。
- (2) 直線 l_t の傾きを a, t を用いて表せ。
- (3) 直線 l_t は t によらない一つの定点を通ることを示せ。



